

令和元年度 野生鳥獣被害対策の主な取組について

I 捕獲対策

1 捕獲者の確保・育成対策

(1) ハンター養成学校の開校等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
ハンターデビュー支援事業	ハンター養成学校を開校し、捕獲への参加意欲を持つ方を募集して、狩猟免許・猟銃許可の取得や捕獲に関わる様々な知識の習得支援を行う。	県	H30 修了者 48 名	募集予定数 70 名 4,605 千円
長野県認定捕獲技術者育成事業	適切で持続的な捕獲ができる高度捕獲技術者の要件、育成プログラムの検討等	県	検討会議 3 回等 614 千円	高度な技術を持つ捕獲技術者 5 名育成 2,505 千円

(2) 銃猟者の確保・育成対策 県警本部 林務部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
猟銃等講習会の開催	新たに銃を所持しようとする方や既に所持している方が受講する講習会の開催	県警察本部	初心者対象 192 名 (6 回) 経験者対象 868 名 (33 回) 1,042 千円	初心者対象 6 回 経験者対象 33 回 1,095 千円
銃猟者確保・育成支援事業 ⑧	新規銃猟者による銃砲所持許可の取得や捕獲従事者として必要な射撃技術向上の取組を促進する。	市町村協議会	16 名 186 千円	69 名程度 683 千円

2 効果的な捕獲対策

(1) ニホンジカ捕獲強化事業 林務部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
高度捕獲技術を活用した捕獲の推進	新たな捕獲技術を用いた効率的な捕獲の実証調査を実施する。	県 (委託)	八ヶ岳地域 4,860 千円	実施地域調整中 5,000 千円
実施計画策定に必要な調査及び評価	指定管理鳥獣捕獲等事業計画を策定するための基礎調査や評価を実施する。	県 (委託)	八ヶ岳地域 4,590 千円	実施地域調整中 5,000 千円

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
分布拡大地域での行動調査	分布が拡大している中央アルプス山麓等において、効率的な捕獲に向けた GPS 機器等による行動調査を実施する。	県 (委託)	大桑村 1,242 千円	

(2) 鳥獣被害対策実施隊の強化 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
鳥獣被害対策実施隊強化事業	「鳥獣被害対策実施隊」や「集落等捕獲隊」が行う捕獲に対する経費	市町村協議会	41 市町村 13 協議会 6,068 千円	18 市町村 5,584 千円

(3) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援 **林務部** **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	市町村が策定する「緊急捕獲等計画」に基づき行う有害鳥獣捕獲活動等への支援を行う。	協議会 又はその構成員である市町村	シカ 15,981 頭等 142,204 千円	シカ 15,845 頭等 154,191 千円
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	集落ぐるみの捕獲へのワナ購入などの支援	協議会等	32 協議会 56,492 千円	32 協議会 50,168 千円

II 防除対策

1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置 **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(整備事業)	集落ぐるみの防除対策の支援や侵入防止柵の整備	協議会等	15 協議会 (防護柵 25km) 58,900 千円	18 協議会 (防護柵 29km) 62,843 千円

2 造林木樹皮剥ぎ防止対策の実施 林務部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
野生鳥獣被害防止対策事業	獣による樹皮剥ぎ防止テープ巻き等実施への支援等	市町村森林組合等	5ha 1,868 千円	12,158 千円

3 忌避剤による植生の食害防止の検討 環境部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
草原環境保全対策普及事業	ニホンジカの植生被害防止に向けた忌避剤の面的散布効果の実証試験	県	諏訪市霧ヶ峰 417 千円	諏訪市霧ヶ峰 上田市武石 220 千円

Ⅲ 生息環境対策

1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯の整備、鳥獣の移動経路の阻害等） 農政部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金（推進事業）	緩衝帯の整備	協議会	13 協議会（緩衝帯 55.7ha） 16,459 千円	11 協議会（緩衝帯 40.8ha） 16,465 千円

2 里山の環境整備（「防災・減災」、「住民等による利活用」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出没抑制） 林務部 建設部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
防災減災のための里山整備事業（森林づくり県民税活用事業）	里山・河畔林等の整備	市町村森林組合 NPO 等	里山整備面積 18ha 23,082 千円	里山整備面積 225ha 68,150 千円
		県市町村	河畔林整備箇所 県事業 17 箇所 市町村事業 21 箇所	河畔林整備箇所 県事業 9 箇所 市町村事業 15 箇所

※整備により鳥獣出没抑制の効果も期待ができる事業

IV ジビエ振興対策

1 信州ブランドとしてのジビエ振興 林務部

事業区分	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
流通体制整備・体制整備	食肉処理施設の品質管理強化に資する施設整備等を支援	県		7,612 千円
野生獣肉放射性物質モニタリング事業	・県内で捕獲された食肉用個体の放射性物質のモニタリング調査等	県	378 検体 1,498 千円	449 検体 4,387 千円
ジビエ品質管理講習会	食肉処理施設の従事者等を対象とした品質管理の技術講習	県	講習会 1 回開催	講習会 2 回等 179 千円
生産量、品質管理状況の把握	流通等専門家による生産・販売に関する情報収集活動	県	86 件 (食肉・加工品 製造業、小売、 飲食店等)	ジビエコーディネーター3名 4,208 千円

V 野生鳥獣生息状況調査等

1 カモシカ生息状況調査等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
ニホンカモシカ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画策定(H31)のため、全県的な分布、生息等の動向を調査する。	県 (委託)	全県 6,675 千円	
ニホンジカ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画策定(R2)のため、全県的な分布、生息等の動向を調査する。			全県 22,830 千円
カモシカ個体群動向調査	特別天然記念物カモシカの捕獲個体を調査・分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲することによる個体群への影響を把握する。		捕獲頭数 96 頭 3,240 千円	個体数調整にあわせて実施 4,834 千円

2 外来生物の重点対策区域検討のための分布調査等 環境部

事業名	事業内容	事業主体	H30 実績	R1 予算
対策方針 検討事業	特定外来生物 (アライグマ等) ・アライグマ分布調査 ・特定外来生物(アライグ マ等)解剖分析等	県 (委託)	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) アライグマ 分布状況の公表 1,633 千円	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,753 千円

VI その他

1 野生鳥獣による人身被害防止に向けた普及啓発 観光部 教育委員会

事業名	事業内容	事業主体
観光客等への 注意喚起	県下 10 地域の観光客安全対策推進機関を通じた啓発 活動(観光リフト乗り場、キャンプ場等)	県
児童・生徒、 教諭、保護者 への注意喚 起・啓発	学校における啓発ポスターの掲示、チラシの配布 県内学校の各校長会での周知 通学路安全対策等の PTA 地域活動への協力支援 研修会(学校事故対応や通学路安全)での周知	県